

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK6)

(函館水試担当地区)

2013年3月26日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	3/25	0	3.0	32.78	0	0	0	30	0	
噴火湾湾口部		5	2.7	32.80	10	0	0	0	0	
6.5		10	2.5	32.81	0	0	0	0	0	
		15	2.4	32.86	0	0	0	0	0	
		20	2.5	32.94	0	0	0	20	0	
		25	2.5	32.94	0	0	0	0	0	
		30	2.5	32.97	0	10	0	0	0	
		40	2.6	33.00	0	10	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 フロトニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾湾口部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾湾口部に出現しています。

水温は3月中旬は、噴火湾西部では2.4~3.0°Cです。

(担当:馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK5)

(函館水試担当地区)

2013年3月26日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森	3/13	0	2.0	31.78	0	0	0	10	0	
噴火湾西部		10	2.1	33.08	0	0	0	0	0	
6.4		20	2.2	33.19	0	0	0	0	0	
		30	2.2	33.19	0	0	0	10	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサントリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

水温は3月中旬は、噴火湾西部では2.0～2.2°Cです。

(担当:馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK4)

(函館水試担当地区)

2013年3月18日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾西部 6.4	3/13	0	2.1	32.60	0	0	0	10	0	
		5	2.0	32.97	20	10	0	0	0	
		10	2.0	33.11	0	0	0	50	0	
		15	2.0	33.13	0	10	0	0	0	
		20	2.0	33.13	0	0	0	0	0	
		25	2.0	33.14	0	0	0	10	0	
		30	2.1	33.17	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

水温は3月中旬は、噴火湾西部では2.0~2.1°Cです。

(担当: 馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK3)

(函館水試担当地区)

2013年3月11日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 9.0	3/5	0	0.0	32.50	0	0	0	0	0	
		10	0.0	32.49	0	0	0	0	0	
		20	0.0	32.52	0	0	0	0	0	
		30	0.0	32.51	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 9.5	3/4	0	2.2	32.90	0	10	0	10	0	
		5	2.3	33.15	0	0	0	20	0	
		10	2.4	33.23	0	0	0	10	0	
		15	2.4	33.25	0	0	0	0	0	
		20	2.4	33.28	0	0	0	0	0	
	25	2.4	33.31	0	0	0	0	0		
知内 津軽海峡 15.0	2/26	0	6.2	33.72	0	0	0	0	0	
		10	6.2	33.76	0	0	0	10	0	
		20	6.3	33.81	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 20.0	3/8	0	7.4	33.59	0	0	0	0	0	
		10	7.4	33.93	0	0	0	0	0	
		20	7.2	33.92	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 フロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリホス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾東部に出現しています。

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋中部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾東部、津軽海峡に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋中部には出現していません。

水温は2月下旬は、津軽海峡は6.2~6.3°Cです。

水温は3月上旬は、太平洋中部では0.0°C、噴火湾東部では2.2~2.4°C、津軽海峡は7.2~7.4°Cです。

(担当:馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)